

第 2 2 回議会報告会議事録（要約）

と き	令和5年 1月21日（土）	19時～21時
と ころ	社公民館 研修室	
テ ー マ	議員定数・地域の課題・議会への要望等	
参加者数	18人 （男 17人 女 1人）	
出席議員14名	<ul style="list-style-type: none"> ・中村 龍治 ・大久保 忠義 ・橋本 匡史 ・松本 美和子 ・大城戸 聡子 ・別府 みどり ・廣畑 貞一 ・古跡 和夫 ・大畑 一千代 ・高瀬 俊介 ・岸本 眞知子 ・小川 忠市 ・小紫 泰良 ・藤尾 潔 	
総記録者	古跡 和夫	



【概況】
 議員定数に関しては、減らすことよりも市民の声が議員や議会に届くことを求める声が多いように感じた。
 また農業の後継者問題の深刻さが訴えられた。

発言種別	番号	回答（意見も含む）
【議会報告】		
質問 意見	①	①加東市民病院の経営調査は、どこまで行われているのか②信頼、人気がないのでは③医療事務への人件費は妥当なのか。
回答	①	半年に一度病院から報告を受けている。コロナの影響による経営努力外の赤字であり、今は支援すべき時と市からの回答があり、議会としても予算を認めている。
質問	②	太陽光発電設置について、①近隣への説明規定は②地元の同意は必要なのか。
回答	②	県の規定はわからないが、市の条例での規定は内容記入の報告用紙があり、地域の方が何人来られ、こういう説明をした、という報告を市に提出して許可が下りるシステム。同意までは必要でないと記憶している。
質問	③	バスターミナルは、人が往来するような施設ではない。どのような周辺整備を考えているのか。
回答	③	商業施設が立地できるようにはなっている。バスターミナル南側に関しては、令和5年10月頃までに開発する計画を検討することになっている。

【Aグループ】	
意見 ①	加西市では、工業団地を整備しようとしている。加東市ではパナソニック炊飯事業部が閉鎖する。農業では税はとれない。加東市の意気込み、後ろ向きではない報告がほしい。議員の人数を減らそうというような後ろ向きの発言は要らない。
回答 ①	加東市としても必要性は認識して努力、検討している。
意見 ②	企業誘致に関しては、セールスポイントを明確にしてアピールしてほしい。優秀な職員を育ててほしい。
回答 ②	南山はすべて完売した。県も頑張ってくれていた。県の口添えがあると加東市だけが言うよりも効果がある。市長も産業労働の仕事を県でしていた。
意見 ③	登下校で3km歩くというのは大変なため、スクールバスを増やしたほうが良いのではないかと。
回答 ③	東条学園の実証を取りまとめ、検討委員会で基準を決めるが、個別に対応もする。
提言 ④	女性の被害が増えている。防犯カメラを犯罪抑制のためにもっと設置したら良いのでは。
回答 ④	防犯カメラのないところ等要請して、毎年10台程予算を増やしてきている。(9月決算では531万円)
要望 ⑤	インフラについて、古い水道管は、計画的に直して漏水などないようにしてほしい。
回答 ⑤	計画的にやっている。
要望 ⑥	防犯灯を増やしてほしい。
回答 ⑥	地域から要望を上げて頂いたら実現しやすい。
要望 ⑦	議員定数については16名でギリギリだと思うが、地域のことにも動いてほしい。
回答 ⑦	議員全員に周知する。
意見 ⑧	議員定数については、得票数が二極化している。減らしていく方が良いのではないかと。
回答 ⑧	議員の成り手の少なさの問題もある。今後、議員定数検討特別委員会で検討していく。
意見 ⑨	小中一貫校を建設後、閉校になる社小・米田小などの跡地に企業を誘致すれば良いのでは。
提言 ⑩	加東市は比較的平坦な土地が多く、地震や災害に強いアピールをして企業誘致してはどうか。市長は県におられたので、例えば法人市民税を減免するとか、従業員が増えれば、まちも賑わうのでは。

要望 ⑪	子育て支援も大切だが、地元へ帰ってくると正社員ではなく派遣とかになってしまう。企業誘致を頑張ってもらいたい。
意見 ⑫	全国的に投票率が低い。関心が低い。もっと投票率を上げる努力をすべき。
【Bグループ】	
質問 ①	議員定数は、近隣市との差はあるのか。
回答 ①	人口割合では2,540人に1人で、他の北播の市よりも物凄く定数が多いとは言えない。ただし、三木市だけは4,705人に1人と、定数が少なくなっている。
意見 ②	同規模の市で少ないところでも13人で、加東市の16人は妥当ではないかと思う。今回の選挙で若返って、女性も4人に増えてよかったと思う。
回答 ②	今回は少し若返ったが、成り手不足、特に若手の成り手不足に関しては、どこの市でも同じ課題である。報酬の問題も大きいと言われている。
意見 ③	近隣市などと比べても加東市の議員報酬が多いとは思わない。
回答 ③	近隣の市や、同人口規模の市と比べても同じくらいである。ただし、加東市議会議員には政務活動費は支給されていないことをお知りおきいただきたい。
質問 ④	市議会議員定数は、何人以上ならば成立するのか。
回答 ④	下限はない。上限は過去にはあったが改正されて現在はない。加東市議会は43人、20人、18人、16人と定数を減らしてきた。
要望 ⑤	市議会議員選挙が10月なので、山田錦などの稲作農家には、選挙活動などに積極的に参加したくても参加できない。4月の市長選挙と同日選挙にしてほしい。
回答 ⑤	以前にも議論になった。市議会議員が半年早く辞職する必要があり大変難しい。投票率や経費の面にも影響があるので、今後も課題とする。
提言 ⑥	小野市は、市役所・警察などがコンパクトにある。高齢化で公共交通を利用して市役所などの公共施設に行くのに分散されていると不便なので、コンパクトシティ化した方が良いのでは。
回答 ⑥	公共施設の統合を進めてきているが、集約するには用地の問題などもあり、難しい。ご提案を受け、公共交通と絡めて今後に生かしていく。
意見 ⑦	高齢者等避難情報が発令されても、一人で避難できない独居高齢者はどうすればよいかわからない。これからどんどん増えていくことへの対応はどうなっているのか。
回答 ⑦	民生委員と地域で支えていかなければならないと考えるが、限界があるので、議会でも勉強して委員会で取り上げる。
要望 ⑧	ゴルフ場のPRをもっと議会でやってほしい。また議員とのコンペを開催して話題としてほしい。
回答 ⑧	ゴルフ場のPRは、議会としても考えているところである。議員にもゴルファーがいるので実現できるように努力する。

		【Cグループ】
意見	①	議員が多ければ多いほど多くの意見が出やすい。議員数が少なければ意見が埋没してしまうのではないかと。増やすとなれば成り手不足の課題もあると思う。
回答	①	ご意見としてお聞きしておく。
意見	②	議員定数を増やさなくても、地区の会合などに積極的に参加するなど工夫すれば市民の意見を収集できるのでは。
回答	②	ご意見としてお聞きしておく。
意見	③	議員定数は減らさなくても良いのではないかと。
回答	③	議員定数検討特別委員会設置は、減らすとか増やすとかの結論ありきではない。
意見	④	議員定数のことよりも、市民の意見を反映する活動をするのがすべてではないかと。
回答	④	議会は「市民との意見交換会」を積極的に進めており、市民の意見を聞かせていただく機会として活用していただきたい。
質問	⑤	合併後、議員定数を段階的に減らしてきた理由は。
回答	⑤	全国的に議会活動、議員の姿が見えないなどの理由で議員定数を減らす流れがあり、加東市議会も流れにのった。
質問	⑥	議員自身は、議員定数についてどう思っているのか聞かせてほしい。
回答	⑥	個々の思いもあり一概に言えない。市民の「議員数が多い」との意見を聞き、10月の市議会議員選挙で「議員定数削減」を公約に立候補した議員もいる。また、議長も議員定数について検討する必要があるとのことで、特別委員会を設置した。
意見	⑦	仮に議員定数を減らすとしても1名か2名ではないかと思う。いずれにしても市民の意見を反映すべきだ。
回答	⑦	ご意見としてお聞きしておく。
意見	⑧	議員がもう少し市民に寄り添い、市民の意見や課題を吸い上げる活動をしてほしい。
回答	⑧	議員個人個人は活動していると思う。今後は、議会として議会報告会や意見交換会などで聞いた課題等を、議会の総意として議員提案等に結び付けたい。
質問	⑨	市長選挙と市議会議員選挙を同時にできないか。
回答	⑨	同日選挙とするには議会が自主的に解散しなければならないため、合意形成が難しいと考える。経費削減の観点から一般質問で取り上げた議員もいるが、大きな経費削減にならないとの答弁だった。

要望 ⑩	議会報告会の開催時間は出にくい時間帯だ。広く市民の意見を聞くのなら、昼間に開催できないのか。
回答 ⑩	議会報告会実行委員会で検討する。
意見 ⑪	中山間地域の地区である。「人・農地プラン」を策定して提出しなければならないが、タイトなスケジュールとなっている。現実問題として、プランを策定しても、農家は高齢化などで後継者不足は深刻な問題になっている。
回答 ⑪	後継者不足は市役所も認識しており、危機感を持って各地域に行って指導・助言していると報告があった。議会としても農会長や農家と意見交換を行い、実態を把握することを検討したい。
【Dグループ】	
意見 ①	稲尾地区で営農組合を行っているが、高齢化で出役する人が減っている。高齢者が無理をして継続しているのが現状。近い将来、継続が困難になると推測される。
回答 ①	都市との交流で農作業を行っている事例もある。また、来年から農地取得面積が変更になるので、空家への移住等を働きかけることも考えられる。
質問 ②	マイナンバーカードを推進しているが、セキュリティ上問題はないのか。銀行口座の登録などを進めているが不安。
回答 ②	仮にマイナンバーを知られても、銀行口座の情報は他のサーバーで管理しており、紐づけが困難な仕組みになっている。
意見 ③	議会でDXを推進されているのなら、議会広報のデジタル化を進めては。紙の議会だよりではなく、動画などWebサイトで広報しては。
回答 ③	紙面にあるQRコードを読み込むと、一般質問の動画に飛ぶような工夫も行っている。Webを活用した広報活動にも取り組んでいく予定である。
意見 ⑤	議員定数の減は、市民の声が届かないことにもつながる。行財政改革が主目的なら報酬をカットしてはどうか。
意見 ⑥	議員定数を仮に減らすのであれば、10人など大胆に減らすべき。14人、15人ではインパクトがない。
意見 ⑦	議員報酬は年間総額約1億円支払われており、それだけの仕事ができているかをまず考えてほしい。できていれば問題ないし、そうでなければ定数にせよ報酬にせよ総額をカットすべき。